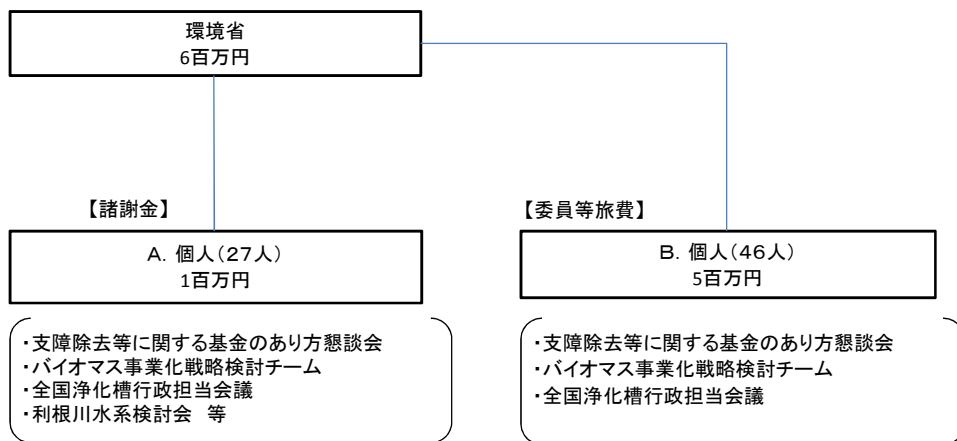


平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名		廃棄物対策等共通経費		担当部局庁	廃棄物・リサイクル対策部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		平成20年度～		担当課室	企画課		企画課長 廣木 雅史	
会計区分		一般会計		政策・施策名	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		国家公務員等の旅費に関する法律		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		各種委員会等において専門の見地から意見を伺い、もって、廃棄物の発生抑制、循環資源の適正なリユース・リサイクル及び処分等の施策の推進に資することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)		廃棄物・リサイクル対策関係の事務、事業等を委嘱された者等に対し報酬及び謝金を支払う。また、各種委員会等に出席した委員長、委員等に対し旅費を支払う。						
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		予算 の 状 況	当初予算	4	4	7	7	7
			補正予算	0	0	0	0	
			繰越し等	0	0	0	0	
			計	4	4	7	7	7
		執行額	4	4	6			
執行率 (%)	100%	100%	86%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
		本業務は、委員会等を開催するための必要経費であり、定量的な成果目標を示すことは困難。			成果実績			
				達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
		本業務は、委員会等を開催するための必要経費であり、定量的な活動指標を示すことは困難。			活動実績 (当初見込み)			
						()	()	()
単位当たりコスト		(円/)		算出根拠				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	1	1					
	委員等旅費	6	6					
	計	7	7					

事業所管部局による点検												
	項目		評価	評価に関する説明								
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	廃棄物行政を円滑に実施するための経費である。								
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○									
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—	旅費法等に従い、謝金、委員等旅費を出席者に対し適正に支出している								
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—									
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○									
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—									
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—									
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○									
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	<table border="1"> <tr> <td>事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>活動実績は見込みに見合ったものであるか。</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>整備された施設や成果物は十分に活用されているか。</td> <td>—</td> </tr> </table>			事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	—										
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—										
整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—											
類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業番号</th> <th>類似事業名</th> <th>所管府省・部局名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>		事業番号	類似事業名	所管府省・部局名								
事業番号	類似事業名	所管府省・部局名										
点検結果	委員等旅費については、旅費規程に基づいた支払いを行っている。また、検討会等の同一開催により謝金の支払い及び旅費の請求が重複しないよう関係部局とも連絡を密にし、チェックを行っている。											
外部有識者の所見												
点検対象外												
行政事業レビュー推進チームの所見												
現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること。											
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況												
現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。											
備考												
関連する過去のレビューシートの事業番号												
	平成22年	095	平成23年	089	平成24年	089						

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて
補足する)
(単位: 百万
円)